

「お互い様移送サービス」検討会について

第6回・7回の定例役員会報告にもありましたように「お互い様移送サービス」検討会が開かれました。その内容と、今後の予定をお知らせします。

第1回会合（6月28日（日）：参加人員48名）

移送サービスについては賛否両論の意見が出ましたが、前向きに取り組むべきとの考え方が多数を占めました。かたや小売店誘致が先決との意見も有り団地の抱える問題点が浮き彫りになりました。

最終的に住民のニーズを計るべくアンケート実施を行うことが決まりました。8月上旬にアンケート配布し9月中に取り纏め集計を実施することとしました。

NHKテレビ取材あり→番組首都圏特報にて放映された。

第2回会合（10月10日（土）：参加人員 35名）

アンケートの結果を踏まえた今後の取組みについて検討会を行いました。

アンケートの回収率は、474世帯の予想を超える回答が寄せられました。

- ・高齢化と共に二人世帯並びに1人暮らしが日増しに増加していることが分ります。
- ・高齢化が進む中でも元気な方が多い事が分りました（自分で自家用車で外出が可能であり、又バス、電車にて外出をしても苦にならない方が非常に多い）現時点で個人的にお互い様サービスを行っている方が十数名おられる。
- ・今すぐ「お互い様移送サービス」の利用を希望したい方18名
- ・ボランティアに協力したい、しても良いと思われる人は50数名おられます
- ・利用場所については、買物・通院・銀行・趣味等での外出が順となっています。

「お互い様移送サービス」と自治会の関わりについて

自治会は「移送サービス」については住民同士の支え合いのことであり、ボランティア活動を円滑に立ち上げる為の窓口の任務を果たすこととし、今後の活動運営主体はボランティア実務担当者同志が協力しあい執り行うことなど、検討したいと思っております。

尚、アンケート原本の取り扱いについては、自治会館における閲覧のみ可能とする。

第3回会合予定

平成21年12月6日（日）

午前10:00～正午

武蔵台公民館：学習室

ボランティア活動協力者による検討会

- ① 「お互い様移送サービス」ボランティア活動について
- ② 具体的なサービス活動の形態について
- ③ 運営上の問題点について
- ④ サービス提供者の確認について

事前準備事項

- ・協力者への呼掛け
- ・たたき台資料作成
- ・法律・保険関係